

【ユーザーレポート：尾田内科胃腸科様】

オゾン水内視鏡洗浄消毒機OED-1000S Plus

鹿児島県始良市にある尾田内科胃腸科様は、地域に根差した医療機関として、消化器内視鏡検査の他、腹部超音波検査、CT等により、消化器疾患の早期発見に努めています。

消化器内視鏡検査は上部・下部合わせて年間約1500件実施し、OED-1000S Plusを2台運用して内視鏡の消毒をしていただいております。



医療法人 尾田内科胃腸科
〒899-5652 鹿児島県始良市平松4730

—導入の経緯を教えてください

以前他社の消毒機を使用していたころ、診察室のすぐ後ろに消毒機を設置していたこともあり、ニオイ等でのが痛くなることがありました。そこで約10年前にオゾン（当時のOED-1000）を採用しました。その後のどの痛みもなくなり、2021年2月にOED-1000S Plus（以下OED）へ買い替え更新しました。

—OEDをどのようにご使用されているか教えてください。

検査数が多いため、2台のOEDを上部・下部内視鏡用に分けて使用しています。

約10年間OEDシリーズをご使用された感想をお願いします。

オゾン水は作り置きしないため、使用期限等がなくランニングコストを抑えられています。ランニングコストが低い分、イニシャルコストは気になりましたが、前のOED-1000を10年間使用し、トータルで見ると安いと感じています。またコンパクトなサイズのため出っ張らず、動線にも問題ありません。

スタッフのご意見

薬液交換が必要ないので、暴露の心配がありません。OEDの縦巻きの方法にも慣れてしまえば問題ありません。洗浄剤を自動投入にいただければなお良いです。

オゾン水内視鏡洗浄消毒機
OED-1000S Plus : 2021年設置。

